

宮城県女川町に消防ポンプ車寄贈 津波で失われたポンプ車を



1月24日、芳賀町消防団長・副団長と町職員が女川町を訪れ、消防ポンプ車1台を寄贈しました。
女川町では13台の消防車を津波で失ったという話を聞き、芳賀町内で更新予定のポンプ車があったため、町が消防団と協議して、寄贈を提案。女川町で受け入れが決定し、今回被災地支援の一環として寄贈しました。

節分福まき

節分行事に町内寺社がにぎわいました



2月3日、町内各地で節分の福まきが行われました。祖母井神社では、今年も芳賀東小学校6年生の上山陽菜さん・菱沼由佳さん・猪瀬美里さんが浦安の舞を舞いました。城興寺ではのぶ幼稚園児が福のお菓子やおもちやをもらい、西水沼の天満宮では、暗くなつてからの福まきに多くの人が集まりました。

道路愛護作業コンクール

西高橋が最優秀賞、八ツ木が特別賞



2月13日、栃木県庁で道路愛護作業コンクールの表彰式が行われました。

今年度は、西高橋環境保全向上推進会（菅谷直喜会長）が建設・維持部門で最優秀賞を、八ツ木自治会（高松和夫会長）がフラワー部門で特別賞を受賞しました。西高橋の受賞は、町が推奨している道普請事業、八ツ木は道路沿いの花壇作りにも尽力したことによるものです。

第2回芳賀町いちごまつり 「甘いーおいしい」と大好評

2月4日、道の駅はがで、JAはが野いちご部会と町の共催による芳賀町いちごまつりを開催しました。



この日販売されたいちごは、酸味が少なく甘さは抜群。来場者の多くが自宅用のほか、宅急便を利用して贈り物としても購入していきましました。さらに今年は、サブレやジェラートなどのいちごの加工品に加え、町内の菓子店自慢のいちご大福を販売し、こちらも来場者から好評を得ていました。

農業委員会と認定農業者との意見交換会 農業の対策について話し合う



1月20日、友遊はが会議室で農業委員と認定農業者との意見交換会が行われました。
耕作放棄地解消の取り組みや後継者対策について、現状や課題などについて活発に意見が出されました。この意見交換会で出された内容は国、県などへの建議要望として反映されるよう、町農業委員会として進めていきます。

認定農業者認定書交付式 新たに3人が認定されました



2月1日、町長室で認定農業者認定書の交付が行なわれ、新たに篠崎恭明さん（写能、水沼基一さん（東高橋）、手塚貴史さん（下延生）の3人の農業後継者が農業経営改善計画の認定を受けました。
これにより合計247人が認定農業者となり、農業経営に携わります。今後プロの農業経営者として活躍されることを期待します。

第2回町民参加音楽発表会

好評につき今年度も開催



2月5日、町民会館ホールで、町民参加音楽発表会が開催されました。

昨年度初めて開催し、演奏者・来場者の両方から「また開催してほしい」とのリクエストを受け、2回目の開催となりました。
町民会館ホールの音響の良さを生かし、コンサートピアノやサクソフンなどの演奏、部活やサークルの合唱が行われ、今年度も24組の参加者が発表会を盛り上げてくれました。

自治振興功労者表彰 祖母井自治会長 河野十三男さん



1月27日小山市立文化センターで栃木県自治会連合会会長研修大会が行われ、河野さんが栃木県自治会連合会自治振興功労者表彰を受けました。

この表彰は、多年にわたる地域社会づくりへの功績が認められたことによるものです。河野さんは10年以上祖母井自治会長の職にあり、現在も地域活動の推進と住民自治の振興発展に貢献されています。

